



2026年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年1月13日

上場会社名 株式会社歌舞伎座 上場取引所 東
 コード番号 9661 URL <https://www.kabuki-za.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 安孫子 正
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理部長 (氏名) 岡谷 直人 (TEL) 03-3541-5572
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年2月期第3四半期の連結業績 (2025年3月1日～2025年11月30日)

		売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
2026年2月期第3四半期		百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年2月期第3四半期	2,693	17.6		305	80.5	332	66.5	256	73.2
2025年2月期第3四半期	2,289	1.7		169	7.4	199	9.9	148	19.4
(注) 包括利益 2026年2月期第3四半期		745百万円(86.1%)		2025年2月期第3四半期		400百万円(-%)			
		1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
2026年2月期第3四半期		円 銭		円 銭		円 銭		円 銭	
2026年2月期第3四半期		21.18		—		—		—	
2025年2月期第3四半期		12.23		—		—		—	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年2月期第3四半期	百万円 25,342	百万円 11,978	% 47.3
2025年2月期	24,348	11,293	46.4

(参考) 自己資本 2026年2月期第3四半期 11,978百万円 2025年2月期 11,293百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年2月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 5.00	円 銭 5.00
2026年2月期	—	0.00	—	—	—
2026年2月期(予想)				5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年2月期の連結業績予想 (2025年3月1日～2026年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益				
通期	百万円 3,440	% 10.8	百万円 302	% 38.7	百万円 283	% 14.8	百万円 217	% △20.7	円 銭 17.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 -社 、 除外 -社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年2月期 3Q	12,170,000株	2025年2月期	12,170,000株
② 期末自己株式数	2026年2月期 3Q	50,306株	2025年2月期	50,306株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年2月期 3Q	12,119,694株	2025年2月期 3Q	12,119,694株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、添付資料2ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(会計方針の変更)	6
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6
(セグメント情報等の注記)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善し、景気が緩やかに回復する一方で、国際情勢の不安定化や、物価の上昇と価値観の多様化から消費の選別が進んでいること等により、先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

このような情勢のもと、当社グループは来場者数の増加を収益に繋げるべくこれまで以上に一体感をもって経営改善を進め、各事業において業績の向上に努めました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は2,693,316千円(前年同四半期比17.6%増)、営業利益は305,549千円(前年同四半期比80.5%増)、経常利益は332,072千円(前年同四半期比66.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は256,740千円(前年同四半期比73.2%増)となりました。

これをセグメント別にみると、不動産賃貸事業については、テナントの賃料を増額改定したことから売上高は1,527,022千円(前年同四半期比7.2%増)、セグメント利益は480,269千円(前年同四半期比6.0%増)となりました。

食堂・飲食事業については、5月、6月の襲名披露公演を記念した食事、弁当を多くのお客様にご利用いただいた他、劇場内のドリンクコーナーや喫茶室「檜」が引き続き好調で売上高は581,671千円(前年同四半期比38.7%増)、セグメント利益は57,815千円(前年同四半期比909.8%増)となりました。

売店事業については、各月の公演演目にならんだオリジナル商品が好評を博した他、11月に開催した「ねこ展」をはじめとする催しにより木挽町広場への来場者数が増加したこと等により、売上高は584,622千円(前年同四半期比31.1%増)、セグメント利益は135,667千円(前年同四半期比83.9%増)となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ993,917千円増加し25,342,466千円となりました。

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ507,347千円増加し2,695,646千円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加487,947千円であります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ486,569千円増加し22,646,819千円となりました。主な要因は、投資有価証券の時価評価による増加749,981千円及び有形固定資産の減価償却等による減少274,774千円であります。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ245,311千円増加し990,385千円となりました。主な要因は、未払金の増加118,306千円及び買掛金の増加51,253千円であります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ63,442千円増加し12,373,811千円となりました。主な要因は、投資有価証券を時価評価したこと等による繰延税金負債の増加281,280千円及び流動負債への振替による長期前受金の減少219,607千円であります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ685,163千円増加し11,978,268千円となりました。主な要因は、その他有価証券評価差額金の増加489,021千円及び利益剰余金の増加196,142千円であります。

なお、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ0.9%増加し47.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2025年4月14日に発表した業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年11月30日)
資産の部		
流动資産		
現金及び預金	2,034,520	2,522,467
売掛金	51,211	89,753
棚卸資産	27,655	29,340
その他	74,911	54,085
流动資産合計	2,188,298	2,695,646
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,894,417	6,593,682
土地	6,195,912	6,195,912
リース資産（純額）	-	21,118
その他（純額）	68,071	72,913
有形固定資産合計	13,158,401	12,883,627
無形固定資産		
借地権	2,613,299	2,613,299
施設利用権	3,188	2,371
ソフトウエア	16,233	13,055
無形固定資産合計	2,632,721	2,628,725
投資その他の資産		
投資有価証券	5,843,345	6,593,326
長期前払費用	365,203	353,452
繰延税金資産	79,642	94,561
その他	80,934	93,125
投資その他の資産合計	6,369,126	7,134,466
固定資産合計	22,160,249	22,646,819
資産合計	24,348,548	25,342,466

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	140,940	192,194
未払金	108,222	226,529
未払費用	13,207	—
未払法人税等	14,473	62,187
未払消費税等	17,303	—
契約負債	8,358	—
前受金	411,738	416,145
賞与引当金	18,661	5,352
その他	12,166	87,975
流動負債合計	745,073	990,385
固定負債		
長期前受金	10,857,542	10,637,934
繰延税金負債	1,284,464	1,565,745
退職給付に係る負債	80,189	62,336
長期預り保証金	88,172	88,232
その他	—	19,562
固定負債合計	12,310,369	12,373,811
負債合計	13,055,443	13,364,197
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,365,180	2,365,180
資本剰余金	3,264,975	3,264,975
利益剰余金	3,957,374	4,153,516
自己株式	△223,158	△223,158
株主資本合計	9,364,370	9,560,512
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,928,734	2,417,755
その他の包括利益累計額合計	1,928,734	2,417,755
純資産合計	11,293,105	11,978,268
負債純資産合計	24,348,548	25,342,466

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

	(単位：千円)	
	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年11月30日)
売上高	2,289,777	2,693,316
売上原価	1,726,241	1,989,374
売上総利益	563,536	703,941
販売費及び一般管理費		
人件費	236,888	237,960
賞与引当金繰入額	2,579	2,281
退職給付費用	3,792	7,490
租税公課	21,988	23,827
減価償却費	2,745	3,002
その他	126,280	123,830
販売費及び一般管理費合計	394,276	398,391
営業利益	169,259	305,549
営業外収益		
受取利息	223	2,548
受取配当金	17,645	18,694
助成金収入	630	630
その他	15,709	7,663
営業外収益合計	34,208	29,536
営業外費用		
固定資産除却損	3,242	2,460
その他	819	553
営業外費用合計	4,061	3,014
経常利益	199,406	332,072
税金等調整前四半期純利益	199,406	332,072
法人税、住民税及び事業税	21,099	69,928
法人税等調整額	30,101	5,402
法人税等合計	51,200	75,331
四半期純利益	148,206	256,740
親会社株主に帰属する四半期純利益	148,206	256,740

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

	(単位：千円)	
	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年11月30日)
四半期純利益	148,206	256,740
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	252,478	489,021
その他の包括利益合計	252,478	489,021
四半期包括利益	400,684	745,762
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	400,684	745,762

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（企業会計基準第27号2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。）等を当第3四半期連結累計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分（その他の包括利益に対する課税）に関する改正については、2022年改正会計基準第20—3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。）第65—2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関する改正については、2022年改正適用指針を当第3四半期連結累計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については遡及適用後の連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

前第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年11月30日)
減価償却費 325,429千円	328,275千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	不動産 賃貸事業	食堂・飲食 事業	売店事業	計		
売上高						
一時点で移転される財又はサービス	3,486	419,246	445,829	868,562	-	868,562
一定期間にわたり移転される財又はサービス	62,216	-	-	62,216	-	62,216
顧客との契約から生じる収益	65,702	419,246	445,829	930,778	-	930,778
その他の収益(注)3	1,358,998	-	-	1,358,998	-	1,358,998
外部顧客への売上高	1,424,701	419,246	445,829	2,289,777	-	2,289,777
セグメント間の内部売上高 又は振替高	67,736	1,438	1,366	70,541	△70,541	-
計	1,492,437	420,685	447,195	2,360,318	△70,541	2,289,777
セグメント利益	452,993	5,725	73,779	532,497	△363,237	169,259

(注) 1 セグメント利益の調整額 △363,237千円は、セグメント間取引消去 △13,910千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△349,327千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準第13号 2007年3月30日）に基づく賃貸収入等であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年3月1日 至 2025年11月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	不動産 賃貸事業	食堂・飲食 事業	売店事業	計		
売上高						
一時点で移転される財又はサービス	14,550	581,671	584,622	1,180,843	-	1,180,843
一定期間にわたり移転される財又はサービス	55,356	-	-	55,356	-	55,356
顧客との契約から生じる収益	69,906	581,671	584,622	1,236,200	-	1,236,200
その他の収益(注)3	1,457,115	-	-	1,457,115	-	1,457,115
外部顧客への売上高	1,527,022	581,671	584,622	2,693,316	-	2,693,316
セグメント間の内部売上高 又は振替高	71,155	559	920	72,636	△72,636	-
計	1,598,178	582,230	585,543	2,765,952	△72,636	2,693,316
セグメント利益	480,269	57,815	135,667	673,752	△368,203	305,549

(注) 1 セグメント利益の調整額 △368,203千円は、セグメント間取引消去 △13,861千円、各報告セグメントに配分していない全社費用 △354,341千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準第13号 2007年3月30日）に基づく賃貸収入等であります。